

広報
ふじかわ



7月号

●平成2年7月5日発行 No.348

町のメモ

平成2年7月1日現在	
人口	17,597人
増減	+31人
男	8,654人
女	8,943人
世帯数	4,706世帯
面積	30,92km ²

富士川町 企画調整課 ☎81-1111
〒421-33 富士川町岩淵 121



やっぱり夏は
水・水・水

(第一小学校 プール開き)

町のことしの目標 「健康な心とからだで住みよい町に」

町議会の六月定例会が、六月二十五日(月)午前九時から二日間の会期で開かれました。この議会では、人事案件として固定資産評価審査委員の選任の同意、条例の一部改正や平成二年度一般会計補正予算など、計九件が審議され、全て原案のとおり、可決されました。

町長の
一般行政報告



富士川町長
常葉 雅文

富士川町の
まがひつりのため

私は、町民のみなさんの力強いご支援のもとに、三期十二年間「和の町政・活力ある町政」を町政運営上の基本姿勢として、総合計画に基づく各種施策の遂行、事業の実施を計画的に展開し、迎える二十一世紀を展望できる町づくりのために努力してまいりました。

過日の町長選挙においては、四度、町民各位のご支持を得て、当選と身にあまる光榮に浴し、改めてその責任の重大さを感じておるところであります。六月十一日から、四期目の町政を運営をするにあたり、これまでの経験のうえにたち、新たな視点で「明日を拓く信頼の町政・みどりと文化と健康の町づくり」の実現にむけて

一、道路網整備などの社会資本の充実
二、健康で清潔なまちづくり

三、おもいやりのある福祉
四、うるおいのあるまちづくり
五、産業の活性化

具体的事業として、バイパス等道路網の整備・新富士川橋の早期建設促進・富士川インターチェンジの増設促進・総合体育館の建設とスポーツの振興・地域福祉センターの建設・松野コミュニティセンターの建設・県知事構想の「子供の国」の誘致・県立大学セミナーハウスの誘致・農用地の見直しと農地の有効活用等で、町総合計画との整合性を図りながら、計画的にそして着実に実施・推進していきます。

これらの諸施策・事業に対処していくには、議員のみなさんをはじめ、町民の多くの方々にご協力を得ていかなければなりません。私は、いま、一九九〇年代のはじまりを、そして来るべき二十一世紀を切り開く勇氣ある決断が強く求められていることを身をもって

と感じます。

行政運営の責任者として、町民との対話も大事にしながら、日頃、活動としております各種団体・グループのみなさんとも対話し、町政の理解を願い、施策推進の提言の場を定期的に開催したいと考えております。そして、私なりの指導性を発揮するとともに、役場組織における人的活性化をはかりながら、住んでよかった、わが富士川町のまちづくりのために決意を新たにいたしました。

平成二年度の予算
執行を計画的に

「さあ、みんなで二十一世紀へむか

おう」のキャッチフレーズの平成二年度当初予算の執行を計画的にしておるところですが、高齢化時代に、そして総合福祉機能をもたせる「地域福祉センター」の建設に向けての対応、また、基幹事業であります「総合体育施設」の建設へむけて、用地取得に鋭意努力し、計画の実現に対処していきます。

平成元年度の予算執行における決算見込は、歳入四十三億六千九百六十八万九千六百円、通次繰越・明許費繰越額は六千七百三十五万円で、実質繰越額は一億七千九百六十三万五千円の見込みであります。

なお、町税の収納率は、九八・九四％でありました。

新富士川橋の
建設・促進にむけて

道路交通体系の整備促進における国道一号线富士川橋交通量調査を、五月二十九日午前七時から午後七時までの十二時間いたしました。調査結果をみますと、富士川橋を通過する車輛は、二万八十一台で前回より九百四十二台(五%)増えており、富士川身延線を利用するの坂下交差点通過台数は一万六千六百八十八台で、千九百九台、一・六%の増となっております。この調査資料をもとに、新富士川橋建設促進にむけて、県に更に要望していきます。

可決された
提出議案

◆国定資産評価審査委員選任につき同意を求めること

町の固定資産評価審査委員に、影島好壹氏(南町1)と浦田博恵氏(堺町)が再任されました。

◆平成元年度一般会計予算の繰越明許費の繰越について

◆平成元年度一般会計予算の継続費繰越について

◆平成元年度水道事業会計予算の繰越について

◆富士川町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部改正

◆静岡県市町村非常勤職員公務災害補償組合理約の一部変更

◆静岡県市町村職員退職手当組合理約の一部変更

◆平成二年度富士川町一般会計補正予算

今回の補正額は、7,714万3千円で、主な内容は、地域福祉センター建設予定地測量等調査委託料、公共吉津室野線改良工事などです。

◆平成二年度富士川町老人保健特別会計補正予算

課長を中心に
7/1 町職員
の
人事異動

七月一日、町職員の人事異動が行われ、課長を中心に、主幹・

係長を含む職員の新たな配置替えが行われました。

◆課長	総務課長 齊藤 操	健康福祉課長
	企画調整課長 丸山 博康	総務課長
	税務課長 野口 政義	住民課長
	住民課長 谷 一郎	教育課長
	生活課長 谷津倉章夫	水道課長
	健康福祉課長 池谷 勲夫	税務課長
	水道課長 太田 国弘	生活課長
	教育課長 清 泰二	企画調整課長
◆主幹	企画調整課 芦川潤一郎	建設課
	建設課 松下 寿男	企画調整課
	水道課 小池 一義	建設課
◆係長	税務課 神戸 玉清	水道課
	建設課 若月真查広	税務課



明日に大きな夢を

町では、ふるさと創生資金の一億円で、これからの町づくりのために、色々な事業を実施しました。今後も、子どもや孫たちへ、素晴らしい贈り物といえる「まちづくり」を実行し、ふるさと富士川町を残していきたいですね。

21世紀へむけてのまちづくり

町民のみなさんは、富士川町のまちが「もっと住みよいまちになってほしい」と願っていると思います。町でも、第二次総合計画に基づいて町づくりを進めています。さらに暮らして良かったと言える町づくりのために、総合計画の整備、古谿荘の可能性調

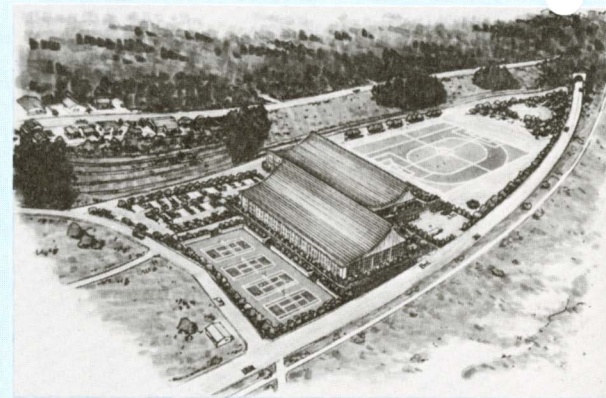
査、公共下水道基本構想、松野地区土地区画整理事業、インターチェンジ設置計画などの調査・研究に、ふるさと創生資金を使いました。ふるさとの未来は、町民のみなさんといっしょに、切り拓いていくしか方法はありません。わたしたちの暮らす「ふるさと」は良いところがたくさんあります。このふるさとを大切に、いつまでも残していきたいですね。



人がふるさとをつくる 視聴覚教育の推進

地域を本当に愛し、地域づくりに情熱をもった人を育てることこそ「ふるさと創生」のテーマです。人づくりの基礎となる小・中学生の学校教育の充実のため、クラスに一台ずつ、テレビとビデオが配置されました。

新たな町のシンボルが誕生します



スポーツを通しての人づくり 総合体育施設

第二次総合計画の大きな事業であり、スポーツを通じての人づくりや体力の維持・向上などが手軽にできる健康スポーツの場として、平成四年にオープンを予定している総合体育施設にも、この資金は活用されました。マスタープランの中で、バレーコートが四面とれる体育館は、公認試合ができるスペースや固定観客席（五百六席）も設計されています。体育館の他に、多目的スポーツ広場やテニスコートなども計画されています。町のシンボルとして、また、スポーツ観戦やみなさんの交流の場として、誕生が楽しみです。



完成した町の将来の設計書

「ふるさと創生事業」ってなに？

「ふるさと創生事業」は「自ら考え自らおこなう地域づくり」のキャッチフレーズで、全国の市町村のほとんどに、昭和六十三年度二千万円、平成元年度に八千万円の合計一億円が、国から一律に交付されました。これまで、中央（東京）にすべての機能が集中している現状を改め、地方の知恵と情熱を生かした「ふるさとづくり」を進めていこうというのが政策の主旨です。

私たちの町でも、一億円のお金でいろいろな事業を実施しました。しかし、考えてみると町は町なりに、予算の中で「ふるさとづくり」「まちづくり」を実施してきたのではないでしようか。これからも「ここが私のふるさと」と胸をはって言えるようなふるさとづくりをみなさんといっしょに考えていきたいと思っています。

テレビの授業はクラスで大人気



第2小学校6年 芦川賢司くん

今まで、テレビやビデオがない時は、社会科見学などで遠くまで行かなければならなかったけど、テレビの映像を見ながら勉強できるので、とても楽しみです。もっと、テレビを利用した授業が多くなれば……。



右から原さん 横山さん 高田さん (中野台)

私たちが使いやすい体育施設を

公式試合が観戦できる機能と、私たちが気軽に体育館に行き、子どもといっしょに遊んだり、体力づくりができるような体育施設を期待しています。

また、オープンする前に、利用の方法についてのマニュアルを作成してほしい。

ふるさと創生事業

- 総合計画整備調査、要覧作成 190万円
- 古谿荘活用可能性調査及びパンフレット 427万円
- 公共下水道基本構想 339万円
- 松野地区土地区画整理事業（A調査） 580万円
- 県道～国道1号線道路実施設計 393万円
- 高齢化対策事業基金 315万円
- 古津展望台設置調査 65万円
- インターチェンジ設置計画調査 649万円
- 富士川河川敷憩いの広場整備計画 1,619万円
- 地区環境美化推進 340万円
- 地区掲示板設置 405万円
- 視聴覚教育の推進 694万円
- 茶給食の推進 254万円
- 富士川リバーランドフェスティバル 96万円
- 生涯学習の推進（県立大学特別講座の開講） 192万円
- 海外研修の助成 124万円
- 富士川魚族遡上調査 30万円
- 気象観測ソフト改良、データ通信システム 83万円
- 総合体育施設費（建設調査、検討委員会経費など） 4,718万円

このような事業に使われました

親子スポーツ教室

この教室は毎回好評で、今回も五十組(一〇〇人)の親子が参加しています。子供たちもお母さんといっしょになって元気に動き回り笑顔と楽しそうな声が体育館に響いていました。

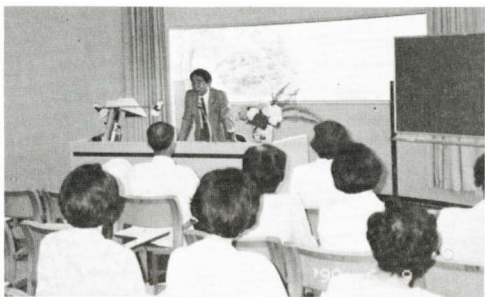


楽しく学び

生涯学習しています

文学講座

坂口安吾・深沢七郎・森敦・有島武郎・太宰治の作品から学ぶ今年度の文学講座は、六月二日から始まりました。第一回は坂口安吾「木の森の満開の下」を読み、人間の生き方、人間の存在の根源、男と女の愛について作品から学びました。



ワープロ講座

この講座は、十代から六十代の二十一人の受講生が、ワープロ操作の基礎から文章の作り方、表作成等実習を通して学びました。三日連続の夜間でしたが、欠席者も少なく熱心にキーボードを打っていました。初心者を対象とした第二回目の講座は、十一月中旬に予定しています。



まきの木大学

三八〇人という大所帯の学級生のまきの木大学は、四月二十六日に開講し、全体学習と、十三のクラブ学習を通して仲間づくり、健康づくり、教養を高めるために、仲よくがんばっています。

軽スポーツ普及講習会

インディアカ・バウンドテニス・グラウンドゴルフ等の軽スポーツが行われています。両親と子供がいっしょになってボールを追っかける姿やお年寄りの楽しそうな笑顔がとても印象的でした。

山や川での

積極的な遊びを

富士川町は山と川の豊かな自然に恵まれています。最近では自然に親しみ遊ぶことが少なくなっています。特に川での泳ぎや魚とり等は禁止しているのではなく、父母等の安全監視の責任のもとに積極的な遊びの奨励をしているところです。

河川敷広場、河川敷道路等は大いに活用してほしいところです。

これから長い休みに入ります。子供と旅行したり、デパートへ行ったり、遊園地へ行ったり、海水浴に行ったりすることも良い体験だと思いますが、地域の自然の中の施設や、自然の中で、安全指導を十分されて遊ぶことを推奨しているところです。

これが、子供の健全な成長、育成に役し、心の支えにもなっている。ふるさと創生にもつながっていくものと思います。(教育委員会)



- 7月 15日(日) 中体連夏季大会 17日(火) 親子スポーツ教室閉講式... 8月 1日(水) 郡小学生水泳記録会 4日(土) 郡中学生陸上記録会...

健康・体力づくり入門 ②

日射も強く、暑い夏がすぐそこまで来ています。朝、早起きをして散歩してみると、朝の澄んだ空気を胸いっぱい吸いこみ、気分爽快という感じでウォーキングしている姿を見かけることでしょう。

さて、あなたの体力はだいたいどうですか。運動はしたい、されど時間と場所がないという人や体力の衰えを感じている人は、ウォーキングから始めてみてはいかがですか。通勤・通学途中でも手軽に

でき、しかも楽しく歩くだけで、健康アップにつながります。やり方はとても簡単。背筋をピンと伸ばしてあごを引き、やや急ぎ足で歩くだけ。腕を大きく前後に振れば、無理なくリズムカルに歩けるはず。

ウォーキングを長時間続けていると、いつのまにか心臓や肺の機能がアップしてきます。肺はひと呼吸でより多くの酸素を取り入れられ、心臓は一回の拍動でより多くの血液を送り出せるようになるの

あなたも、ウォーキングでたくさん酸素がかけぐるる体を作りましょう。

海水浴に活用を

もうすぐ夏休み。夏の計画は、もうお立てですか。教育委員会では、キャンプ用テント(八人用)・ゴムボート(六人乗り)・ビーチパラソルを無料でお貸しします。...

電話八一一一一

新採教員・町内地域巡回学習

富士川町の印象は

町立第一中学校 中澤恵美子



富士の姿は、春らしく霞んでしまいましたが、好天に恵まれ、ポカポカの日差しの下、富士川町巡りができるという事で、心踊る気分です。学校の玄関を出ました。町内を限なくまわっていただき、工場地域やゴルフ場、野田山健康緑地公園など、益々これから発展していく町なのだという事を強く感じました。...

お父さんに感謝をこめて 児童館でプレゼントづくり

六月十六日、松野児童館に八十六人の子どもたちが集り、父の日のプレゼントづくりをしました。子どもたちはビーズを使って、手づくりのキーホルダーを作った後、日頃、一生懸命に働いているお父さんに感謝をこめて手紙を書き、お父さんの喜ぶ顔を思い浮かべながら、封筒の中へ大切にしまっていました。



お父さん、喜ぶかな？

ログハウスの完成を祝い 森林コンサート



まるで野外音楽堂ですね

ログハウスが完成した金丸山広場で、6月23日(土)落成式典が行われました。式典が終了後、富士見高ブラスバンド部による『森林コンサート』が開かれ、会場を訪れた人は緑いっぱいの自然の中、野外でのブラスの音を楽しみました。

緑の中で友だちいっぱい

みどりのパーティー



みんなで考え、みんなで楽しんだパーティーでした

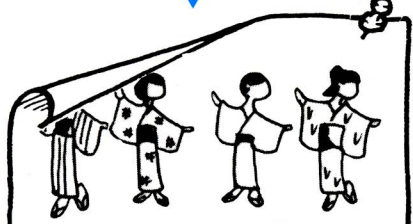


第二幼稚園

「雨がふらなくてよかったね」「パーティーの準備も楽しかったよ」ロケにワイワイさわぎながら、園児たちは会場の園庭に出てきました。これは六月十三日、十四日に行われた第二幼稚園『みどりのパーティー』の出来事です。

この催しの主役は園児たち。今回はみんなで考えてカレーパーティーを企画しました。「前日から子どもたちは準備で大忙し。自分たちで育てたジャガイモを収穫し、カレーの材料を作ったり、燃料にする木を集め、明日が晴れるように、てるてるぼうずを廊下にくっつけてみました。このように、子どもたちが協力し、手づくりのパーティーで、みどりの自然を満喫できれば」と園長先生は話します。園庭には屋外ステージができ、テーブルには園児たちが各家庭から持ち寄った花が飾られ、大勢のお母さんたちが参観。オープニングで、園児たちがリズム体操を始めると、お母さんたちも輪の中に入って踊り出し、子どもたちの元気な様子に笑みがこぼれます。劇団不二芸による「三まいのおふだ」を見たあとは、たのしい食事。お母さんたちがつくってくれたカレーや自分たちで焼いたクッキーを食べる子どもたちの顔は、満足感で輝いていました。

ふじかわ 夏まつり



※日時 8月5日(日)
※時間 午後2時30分～午後9時
※場所 一中グランド & 中央公民館

*今年の歌謡ショーは、歌手の松居直美さんのステージが予定されています。

楽しい夏の一日を

募集 します

※花火基金

一般のみなさんから花火基金を募集していますので、ご協力をお願いいたします。(七月十日まで)

※盆おどり

今年も、やべらを囲んで盆おどりの大会が行われますので、多数の参加をお待ちしています。

ふじかわ夏まつり事務局
(富士川町商工会内)
☎81-1280



みんなで盛りあげる夏まつりにしたいですね

富士川俳句会 (文協俳句会)

音たてて清流のあり花辛夷
ふんわりとセーター洗ひ別れ霜
二人静言葉かけ合ふ行者道
きつね雨翡翠の顔濡らしけり
竹は秀を白雲に入れ皮脱げり
御陵の塚に鳴りある小判草
母の日の母の電話に足りにけり
白蝶に操つられゆく野辺の道
クローバー咲く庭抜けて園を訪ふ
五十肩大雨つれし梅雨入りかな
水玉の姉の形見を更衣
揚雲雀丘のチャペルの鳴りにけり
声たてて笑う嬰背中に風薫る
腰のばす老いの体操青葉風
杜若田水にゆらく夕まぐれ
雨止みて鼓虫だけの水輪かな
螢火のありて水口おだやかに

堺町	植松末知男
旭町	笠井みち子
南町一	上野 君江
南町一	上野みつ子
南町一	田辺つぎ子
南町一	錦織 和子
南町一	宇佐美幸子
新町	秋山 光恵
新町	早川 和子
本通四	小長井敦子
新町	山本まさ子
幸町	影山 節子
上町	大石 誉子
本通四	山上 鈴子
南町二	久保田恒子
南町二	宇佐美澄江
南町一	影島 智子

6月の交通事故

人身事故—12(9) 合計30件(21)
物損事故—18(12)
富士川身延線—13件(3)
国道一号線—8件(8)
町道—7件(7)
県道—2件(3)
その他—0件(0)
()は昨年

星の子



区名	氏名	保護者続柄
木島	角替沙也香	康彦 二女
旭町	長橋啓太	啓文 長男
旭町	望月大輔	克美 二男
堺町	吉川沙希	素直 長女
新町	在原 賢	三男 長男
新町	在原 慶	三男 三女
新町	長谷川翔太	明孝 長男
新町	大石遙香	浩之 長女
新町	清水恵菜	正男 長女
新町	辻 亮輔	明弘 二男
東町一	望月美紀	芳弘 長女

区名	氏名	年齢
舟山町	渡邊 乗	七〇
坂下	松下 清	七六
川坂	久松 保芳	六一
本通一	清 なみ	九〇
東町一	川原 もん	八七
東町二	望月 峰造	八九
南町一	佐野 正豊	七九
富士見町	望月 孫策	八二
富士見町	小林 ふく	八七
清水町	佐田 ふじ	八三
清水町	久保田き代子	八三



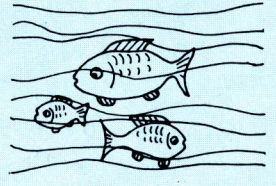
すこやかに

平成2年5月15日
～6月14日届出分

やすらかに

南町二	望月かおり	京一	長女
八幡町	角田絵理	宜博	長女
中野台	實方星美	祥剛	二女
中野台	鈴木誠也	昭弘	三男
中野台	仲摩晃治	彰	二男
中野台	小水弓奈	涉	長女

一里塚



みなさん、おいしく食べていますか？私達が生きていくためには、食物から栄養をとらなければなりません。栄養素とは？米の成分である糖質、お肉やお魚・卵などのたんぱく質、油などの脂肪、その他ビタミン、ミネラル類の事です。中でもたんぱく質は、私達の体で水分を除いた25%を占めます。

とても大切な成分です。だから、摂取不足になると成長を妨げられたり、体力が低下するなどの数多くの障害がおこります。おいしく食べたいと思えば思うほどバランスがとりにくいものです。私自身、ここ何ヶ月かその傾向に走っているような気がしています。仕事上、食生活の面に関しては特に気をつけようと努めてはいますが、やはりむずかしいようです。みなさんも、このような事に気をつけて、上手な食生活をして下さい。おいしく食べる事が健康の秘訣だと思います。

(鈴木 穂波)

町への寄付金

(敬称略)

- 老人福祉事業へ 五万円 久保田季幸(清水町)
- 善意銀行へ 十万円 天野渡志勝(南町一)

お母さんの知恵ぶくろ

捨てないで 梅酒を つけたウメ

梅酒のおいしい季節になりました。梅酒は、健胃整腸・下痢止め・食欲増進・のどの痛み(湿布)・疲労回復などの効用があります。

梅酒をつけたウメの実で「ジャム」をつくってみてはいかがですか。ウメをきれいな竹か木の箸で取り出し、種を取って梅肉をミキサーにかけます。これをホーロー鍋に入れ、ハチミツを少々加えて練り上げます。この時のコツは、弱火でゆつくりと煮ることです。すると、つやがあり、日もちのするジャムに仕上がります。抹茶色の美しさと甘酸っぱい味が、パンやケーキにとっても合います。また、そのまま食べてもおいしいので、ぜひ、お試しくださいね。

(婦人会 芦川)